

開講年次・時期	1年前期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	生活支援技術 I b	担当者名	三國 美香
授業の概要	尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得する学習とする。				
科目の到達目標	自立に向けた身じたくの介護と自立に向けた食事の介護について、対象者の能力を活用・発揮し、自立を支援するための生活支援技術の基本を習得する。また、実践の根拠について、説明できる能力を身につける。				
DPの観点	②表現力(40)、⑥専門知識・技能(30)、⑨主体性(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	講義予定部分のテキストを読む(予習)・毎回の講義で行われた技術の復習を行う。予習・復習についてはそれぞれ2時間の学習をすること。				
フィードバックの方法	ミニッツペーパーをもとに、講義の前後で振り返りを行う。				
単位認定の要件	毎回の講義態度と積極性等をもとに習得状況を確認する。講義時実技確認テストを行い、到達度を評価する。				
評価の方法・割合(%)	授業内活動40% 実技確認テスト50% その他(授業習得度)10%				
履修上の注意事項	介護実習に関連性のある講義・実技のため毎回身だしなみの確認を行う。介護福祉士資格取得必須科目				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			身じたくの意義と目的	⑥	ミニッツペーパー
2			整容における介護	②⑥	ミニッツペーパー
3			洗顔のケア	②⑨	ミニッツペーパー
4			口腔ケアの目的と留意点	②⑥	ミニッツペーパー
5			口腔の清拭法と義歯の清掃法	②⑥	ミニッツペーパー
6			髭剃り、爪切りの介助	②⑨	ミニッツペーパー
7			衣服の持つ役割	⑥	ミニッツペーパー
8			衣服の着脱 1 (一部介助・パジャマ)	②⑨	ミニッツペーパー
9			衣服の着脱 2 (一部介助・かぶり上下)	②⑨	ミニッツペーパー
10			衣服の着脱 3 (全介助・パジャマ)	②⑨	ミニッツペーパー
11			衣服の着脱 4 (全介助・かぶり上下)	②⑨	ミニッツペーパー
12			衣服の着脱 5 (ベッド上での介助)	②⑨	ミニッツペーパー
13			利用者の状態に応じた介助の視点	⑥⑨	ミニッツペーパー
14			身じたくにおける他職種の必要性	⑥⑨	ミニッツペーパー
15			他の職種の連携方法	⑥⑨	ミニッツペーパー
16			自立した食事とは	⑥⑨	ミニッツペーパー
17			利用者の状態に応じた食事の介助 (麻痺がある方)	②⑨	ミニッツペーパー
18			利用者の状態に応じた食事の介助 (食事形態)	②⑨	ミニッツペーパー
19			ベッド上で行う食事の介助	②⑨	ミニッツペーパー
20			食事の介助における他職種連携の必要性	②⑨	ミニッツペーパー
21			誤嚥を防ぐ介護技術	②⑨	ミニッツペーパー
22			食事とからだのしくみ	②⑨	ミニッツペーパー
23			食事用の福祉用具	⑥	ミニッツペーパー
24			視覚障害の方への介助	⑥	ミニッツペーパー
25			歩行に関する福祉用具	⑥	ミニッツペーパー
26			利用者、家族とのコミュニケーションの実際	⑥	ミニッツペーパー
27			老化に伴うこころとからだの変化と日常生活への影響	⑥	ミニッツペーパー
28			高齢者の疾病と生活上の留意点	⑥	ミニッツペーパー
29			認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	⑥	ミニッツペーパー
30			老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因	⑥	ミニッツペーパー
期末試験			各項目時に実技確認テストを行う		

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第7巻「生活支援技術Ⅱ」(中央法規出版) 発行: 荘村明彦 編集: 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『イラストで理解する初めての介護-心と技術』川島みどり編集 (中央法規出版) 他
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--